

県立多治見病院 緩和ケア病棟通信



発行：県立多治見病院緩和ケア病棟 VOL.4 2010年 7月号

月日が流れるのは速いもので6月1日緩和ケア病棟がスタートしてから2ヶ月！
緩和ケア内科医の伊藤浩明先生をはじめ、スタッフ皆でより良いケアを提供しようと
頑張っているところです。
そして、より良い環境作りに向けても頑張っているところです。

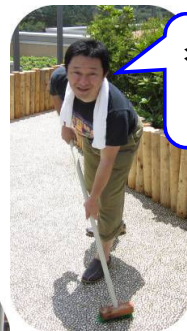
ビオトープ作成に向けて

緩和ケア病棟は今、屋外庭園の池をビオトープにしようと地域ボランティアの方と活動しているところです。

7月17日土曜日には、土岐川観察館の宮嶋さんと地域ボランティアの方に集まっていただきビオトープ作成実施に取り組みました。その日の活動には、緩和ケア内科医である伊藤浩明先生と山本師長も加わりました。とても天気が良く、熱中症に注意しながらの活動でした。

ボランティアの皆さん、本当にありがとうございます。

その後もボランティアの方々が時々のおいでくださっていて、その度に少しずつ変化があり、ビオトープ完成が待ち遠しい限りです。



多治見メダカを
育てるぞ～！

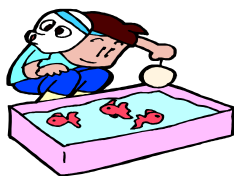
ビオトープの完成が
楽しみ♪



8月の予定

7日 夏祭り

30日 音楽療法



お知らせ

7月29日 多治見メダカの放流を
予定しています。



文責：古田 智子